

ステップ5、6の進め方（案）

ステップ3,4

「代替素案」
「代替案(パッケージ)」
「評価項目」

※ステップ3～4で検討中の代替案、評価項目が確定したら、次のステップ5では、代替案を比較します。

ステップ5

車座談議、オープンハウス、広報紙

・詳細に比較評価する代替案の絞り込み
・比較評価(案)
(勉強会検討用)

※詳細に比較評価する代替案の数を絞ることで、検討が煩雑になり過ぎないようにします。

・各代替案ごとの評価(案)
(勉強会検討用)

「代替案の比較評価」

勉強会<合同>
第5回 8/31(土)
比較評価(案)の確認・討議

勉強会<合同>
第6回 9/14(土)
各代替案の評価結果の確認

専門家(技術検討
アドバイザー)の監査

ステップ6

意見募集

推奨案(案)

「推奨案」

勉強会(仮)
※日程は未定です。

(勉強会のとりまとめ)

※比較評価結果を踏まえて、PIプロジェクト推進本部が推奨案を選定します

●ステップ5での作業イメージ

比較評価は、ステップ4で選んだ評価項目に基づき、代替案ごとに行います。
この比較評価にあたっては、詳細に検討する代替案を絞ることで、検討が煩雑にならないようにします。

なお、比較の際の基準点とするために、現計画のケースや、趨勢ケースについても検討します。

詳細に比較評価する代替案

	代替案●	代替案●	...	代替案●	現計画	趨勢ケース	その他の代替案
沼津駅周辺地区の評価項目							
原地区の評価項目							
広域的な評価項目							

●PIプロジェクトの実施体制（参考）

沼津高架PIプロジェクトは透明で公正に進める必要があります。

そのために次のような体制で進めていきます。

- PI運営事務局は、市民や関係者の皆さんとコミュニケーションを図る役割を専任的に担います。
- まちづくり専門家などの第三者は、コミュニケーションの場での議論の仲介役を担うとともに、中立的な視点でも情報発信します。
- 計画検討チームは、技術的な計画検討を行います。必要に応じ、専門家から助言を受けながら進めます。
- 沼津高架PIプロジェクト推進本部は、多様な利害や関心を踏まえながらステップごとの結論を出します。また、意思決定にあたり、計画の推奨案を選定します。
- 沼津駅付近鉄道高架事業の方向付けは、PIプロジェクトでの検討結果を判断材料にして、意思決定者が行います。

